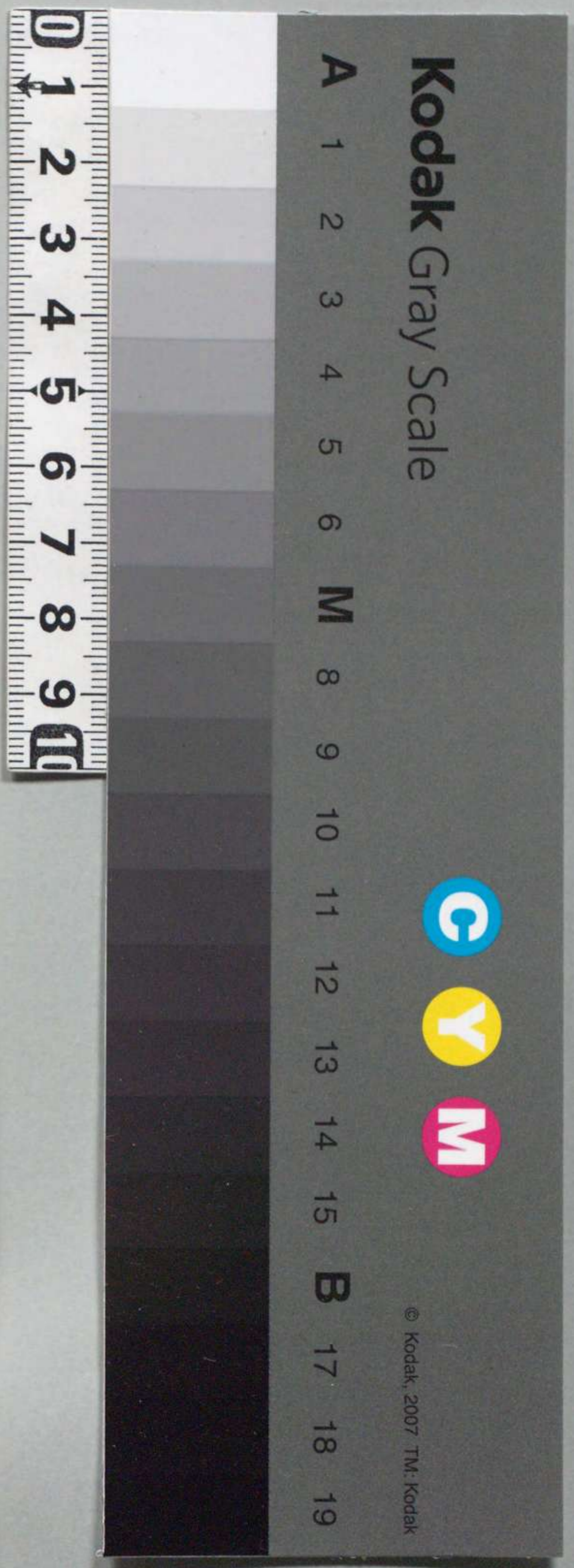
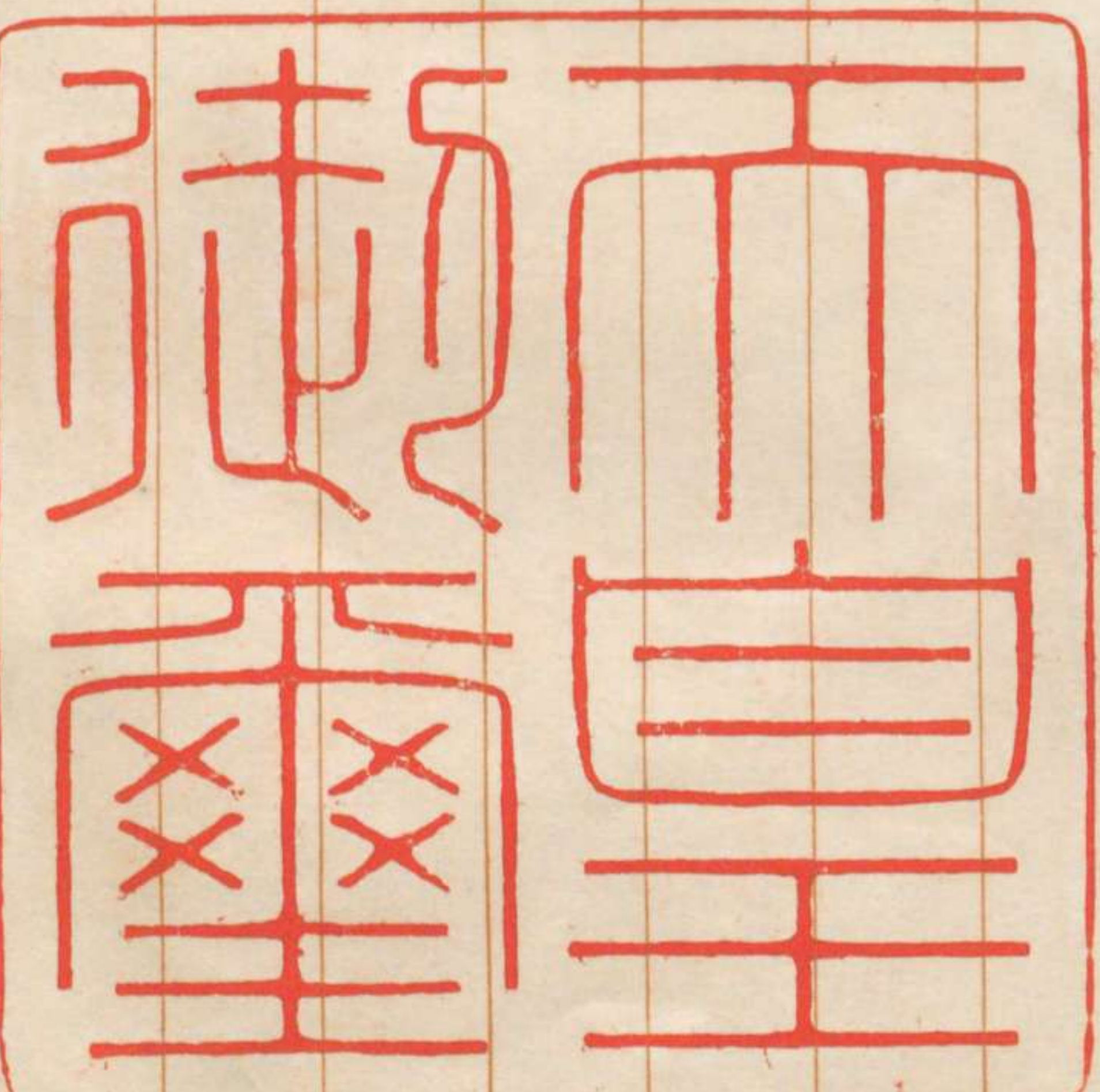


勅令第一七十四号



朕陸軍砲臺監守補充條例ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十三年八月十五日

日

月

陸軍大臣伯爵大山巖

勅令第七十四號

陸軍砲臺監守補充條例

第一條 砲臺監守ノ補充ハ現役砲工兵

科曹長同一等軍曹中志願者ニシテ其

入隊ノ日任導シ團ヲ卒業シ其任官ノ日ヨ

リ起算シ七箇年以上隊附勤務ニ服シ

品行方正勤務勉勵ナル者ヲ以テス

第二條 砲臺監守ノ補充ヲ要スルトキ

ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第三條 志願者アルトキハ隊長若クハ

直屬長官ハ志願者中第一條ニ適當ス
ル者ヲ選ビ其人名書ニ考科表ヲ添ヘ
順序ヲ経テ近衛都督師團長若クハ之
ト同等以上ノ權アル長官ニ呈シ同官
ハ之ヲ審査シテ陸軍大臣ニ呈ス
第四條 陸軍大臣ハ前條人名書ヲ軍務
局長ニ下シ同局長ハ志願者ノ各官等
中ニ於テ其服役實期ト考科表トヲ參
照シ砲臺監守候補名簿ヲ製シ之ヲ陸
軍大臣ニ呈ス

陸軍大臣ハ以定シ之ヲ軍務
局長ニ下シ同局長ニ下シ同
事務課長ニ下シ同課長ハ缺員アル毎
ニ該名簿ノ列序ニ從テ之ヲ砲臺監守
ニ任ス
第五條 砲臺監守ノ服役年限、砲臺監
守ニ任セラレタル日ヨリ更ニ七箇年
間現役ニ服セシム
第六條 現役中疾病若クハ傷痍ニ依リ
現役ニ堪ヘ難キ者ハ其役ヲ免ス但入



直屬長官ハ志願者中第一條ニ適當ス
ル者ヲ選ビ其人名書ニ考科表ヲ添ヘ
順序ヲ經テ近衛都督師團長若クハ之
ト同等以上ノ權アル長官ニ呈シ同官
ハ之ヲ審査シテ陸軍大臣ニ呈ス

第四條 陸軍大臣ハ前條名書ヲ軍務
局長ニ下シ同局長ハ志願者ノ各官等
中ニ於テ其服役實績ト考科表トヲ參
照シ砲臺監守名簿ヲ製シ之ヲ陸
軍大臣ニ呈



陸軍大臣ハ候補者ヲ決定シ之ヲ軍務
局長ニ下シ同局長ハ之ヲ軍務局工兵
事務課長ニ下シ同課長ハ缺員アル毎
ニ該名簿ノ列序ニ從ヒ之ヲ砲臺監守
ニ任ス

第五條 砲臺監守ノ服役年限ハ砲臺監
守ニ任セラレタル日ヨリ更ニ七箇年
間現役ニ服セシム

第六條 現役中疾病若クハ傷痍ニ依リ
現役ニ堪ヘ難キ者ハ其役ヲ免ス但入

隊ノ日教導團ヲ卒業シテ官ノ日ヨリ

起算シ十二箇年ニ滿タサルトキハ前

兵科ノ曹長ニ復任シ後備役ニ編入ス

第七條 現役中疾病若クハ傷痍ニ依リ

永久服役ニ堪ヘ難キ者ハ兵役ヲ免ス

第八條 第六條第七條ニ當ルモノアル

トキハ工兵方面提理ハ陸軍大臣ニ具

申シ認可ヲ得テ現役若クハ兵役ヲ免

ス

第九條 服役期限既ニ滿ツルト雖モ戰

時或ハ事變ニ際スルトキハ其期限ヲ

延スコトアルヘシ

